

## 令和6年度成果報告 教育委員会総括

### 1. 学校教育関係

町内小中学校の特別支援教育の充実のため、特別支援員を小学校に6名、中学校に1名配置した。

小中学校の給食費について、保護者負担の軽減を図るため、年間負担額3万円を半減し1万5千円とした。

### 2. 子どもすくすく関係

「なぎそこども園」では、円滑な保護者連絡や保育士の業務効率の向上、業務負担の軽減のため、配信アプリ「コドモン」を導入した。

今年度も、勝野眞言先生にワークショップをお願いし、園児や生徒が芸術を身近に感じる貴重な機会を設けることができた。

### 3. 生涯学習・公民館活動関係

公民館活動については、地区運動会や文化祭などの大きな行事は、高齢化等により以前のような形態での開催が困難な状況になりつつあるが、各分館で工夫しながら活動がされた。

生涯スポーツ活動やサークル活動等については、チャレンジクラブとの連携により実施した。

### 4. 文化財・保存事業関係

桃介橋架橋・読書発電所開設から100周年を記念し、近代化遺産100周年記念事業を実施した。

街なみ環境整備事業で妻籠宿内の防災施設更新工事を行った。

### 5. 南木曽町教育大綱（教育振興基本計画）

令和7年度から令和11年度までの5年間を期間とする第3次南木曽町教育大綱（教育振興基本計画）を策定した。

### 【評価】

令和6年度の教育委員会関係事業については概ね計画どおりに進めることができたが、一部事業については様々な事情により次年度への繰越となってしまった。

給食費の保護者負担額を半減し、負担軽減を図ることができた。引き続き、子育て世帯の負担軽減施策を検討していく。

## 9 教育委員会所管

### 1. 教育委員会関係

#### (1) 教育委員会関係

##### ①委員等

教育長 向井庄司（～6月30日） 松下幸一（7月1日～）

教育委員 勝野 忠、矢澤純子、深谷秀次、久保尻千鶴美

##### ②定例会（12回開催 議案件数8件 承認件数8件、提出日及び議案を記載）

- ・6月26日「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」

「要保護・準要保護児童生徒の認定について」

- ・7月26日「妻籠宿保存地区保存計画の一部変更について」

- ・10月24日「妻籠宿保存地区保存審議会運営規程の一部改正について」

- ・11月20日「南木曽町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について」

- ・12月20日「南木曽町文化財保護審議会委員の委嘱について」

- ・1月24日「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」

「南木曽町認定こども園審議会委員の委嘱について」

（他の開催日 4月25日、5月22日、8月27日、9月26日、2月20日、3月7日）

##### ③臨時会（1回開催 議案件数1件 承認件数1件、提出日及び議案を記載）

- ・7月1日「南木曽町博物館長の任命について」

#### (2) 総合教育会議

- ・2月27日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議を開催した。

「南木曽町の教育行政について」

「第3次南木曽町教育大綱（教育振興基本計画）の策定について」

- ・第11次南木曽町総合計画の策定に合わせ、第3次南木曽町教育大綱（教育振興基本計画）を策定した。【計画期間：令和7年度～令和11年度】

#### (3) 研修等

- |                           |          |      |
|---------------------------|----------|------|
| ・関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会 | 5月30～31日 | 茨城県  |
| ・長野県市町村教育委員会協議会           | 10月25日   | 諏訪市  |
| ・全国市町村教育長会議               | 5月14～15日 | 東京都  |
| ・木曽郡町村教育委員会連絡協議会総会        | 6月7日     | 南木曽町 |
| ・新任教育委員研修                 | 8月28日    | 長野市  |

#### (4) 教育相談関係

- ・教育相談／相談件数実績（面談・電話等） 年間 0件

相談員 勝野 忠氏（平成30年4月就任）

#### (5) いじめ対策委員会

- ・南木曽町いじめ問題対策連絡協議会開催 12月11日
- ・小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切にし、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子の把握に努めている。

#### (6) 南木曽町教育委員会 後援事業

・長野県特別支援教育研究連盟総会	8月5日	麻績村
及び研究協議会塩筑木曽大会		
・南木曽町卓球教室	8月11日	社会体育館
・第38回町民展	10月26日～10月30日	南木曽会館
・第34回南木曽町社会福祉大会（協賛）	11月17日	南木曽会館
・歴史講座「木曽の満州移民」	11月23日	木曽町
・地域福祉啓発事業・映画自主上映会	1月26日	南木曽会館
・第48回南木曽町公民館大会	2月9日	南木曽会館
・第43回南木曽町・妻籠健康マラソン大会	6月1日	南木曽町内

## 2. 学校教育関係

#### (1) 学級編制、児童・生徒数等

##### ①南木曽小学校

児童141名 教職員29名 普通学級6 特別学級2 詳細は別紙参照

##### ②南木曽中学校

生徒116名 教職員27名 普通学級5 特別学級3 詳細は別紙参照

##### ③特別支援教育

- ・南木曽小学校 自閉症・情緒障害学級（対象7名） 知的障害学級（対象1名）  
LD等通級教室（利用児童12名）
- ・南木曽中学校 自閉症・情緒障害学級（対象9名） 知的障害学級（対象3名）  
LD等通級サテライト教室（生徒3名）

##### ④その他

- ・南木曽小学校 町費講師1名、非常勤講師1名、特別支援員6名、嘱託図書館司書1名を配置
- ・南木曽中学校 非常勤講師2名、特別支援員1名、嘱託図書館司書1名を配置

#### (2) 通学対策

##### ①スクールバス通学

町が運行する南木曽町新交通システムの中で対応した。

○南木曽小学校：対象児童数108名 南木曽中学校：対象生徒数34名

- ・小学校 5系統

【保神】登校・下校 保神↔妻籠↔南木曽小

【田立】登校・下校 田立駅↔灯篭前↔渡島↔神戸↔南木曽小

【北部】登校 岩倉橋⇒南木曽小

下校 読書保育園⇒南木曽小⇒岩倉橋

【与川】登校・下校 向田↔南木曽小

- ・中学校 3系統
  - 【保神】 登校・下校 保神 ⇄ 南木曽中
  - 【北部】 登校 岩倉橋 ⇒ 南木曽中
  - 下校 南木曽中 ⇒ 岩倉橋 ⇒ 向田
  - 【与川】 登校 向田 ⇒ 南木曽中
  - 下校 南木曽中 ⇒ 岩倉橋 ⇒ 向田

②スクールバス特発

- 南木曽小学校 2,453千円 (R5: 2,806千円。校外活動等)
- 南木曽中学校 8,524千円 (R5: 8,774千円。部活動・校外活動等)

③電車通学 (JR定期券購入助成)

- ・南木曽中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助
- ・対象生徒数: 29名 補助金額: 938千円

(3) 防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

- きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制
  - ・配信件数 小学校: 43件、中学校: 83件
  - ・内容 行事予定関係、熊目撃情報、等

②休校措置関係

- 小中学校臨時休校 なし

③出席停止・学級閉鎖等関係

○コロナウイルス感染に伴う措置

- |      |          |         |         |
|------|----------|---------|---------|
| ・小学校 | 出席停止 24名 | 学級閉鎖 0件 | 学年閉鎖 0件 |
| ・中学校 | 出席停止 12名 | 学級閉鎖 0件 | 学年閉鎖 0件 |

○インフルエンザ感染に伴う措置

- |      |          |         |         |
|------|----------|---------|---------|
| ・小学校 | 出席停止 19名 | 学級閉鎖 0件 | 学年閉鎖 0件 |
| ・中学校 | 出席停止 11名 | 学級閉鎖 0件 | 学年閉鎖 0件 |

○インフルエンザ以外の感染症に伴う措置 なし

(4) 国際化・交流関係

①ALT (外国語指導助手)

- ・委託先 名古屋市 株式会社アルティアセントラル
- ・委託期間及び契約額 令和6年4月1日～令和7年3月31日 5,445千円
- ・派遣英語指導助手 ボノロ・ラツィディ (南アフリカ)
- ・委託内容 南木曽小中学校での英語指導、社会人英会話教室講師

②名城大学との学習連携

- ・中学3年生を対象に面对面で交流会を開催 (9月5日)
- ・中学3年生を対象とした大学生有志による学習支援を実施 (オンライン)

## (5) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県及び郡の研修会に参加した栄養士・職員がその内容を伝える等で衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曽南部産コシヒカリを使用した米飯給食、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

また、子育て支援策として保護者の学校給食費の負担軽減を図るため、保護者負担を基準金額（30千円）の半額（15千円）とした。

- ・学校給食費負担軽減事業

総額 17,443千円（小学校：8,664千円、中学校：8,779千円）

地元産米補助 1,782千円（小学校：728千円、中学校：1,054千円）

給食費補助 15,281千円（小学校：7,766千円、中学校：7,515千円）

保存食代補助 380千円（小学校：170千円、中学校：210千円）

## (6) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して文字に親しんだり豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

- ・セカンドブック 対象児童 小学校1年生：14名 選定図書26組から1組を選択
- ・サードブック 対象生徒 中学校3年生：47名 選定図書26組から1組を選択

## (7) 就学援助費

- ・要保護、準要保護児童生徒援助費

単位：人、世帯、千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象児童生徒数	家庭数	金額
2	6	4	499	4 (2)	4(2)	573	10	7	1,072
3	3	3	224	5 (1)	5(1)	603	8	7	827
4	3	3	145	6 (0)	6(0)	674	9	7	819
5	2	2	98	4 (0)	4(0)	431	6	4	529
6	2	2	121	2 (0)	2(0)	124	4	3	245

※（ ）内は入学準備費認定者の外数〔小学校は来入児、中学校は小6年生〕

- ・特別支援教育就学奨励費 中間教室通学費 2名 100千円

(8) 学校教育関係の会議等

- ・教育委員と町内学校長・教頭との会議 隨時
- ・町内学校長・教頭連絡会 5回
- ・郡町村教育委員連絡協議会 7回
- ・県主幹指導主事学校訪問（南木曽中学校・南木曽小学校） 5月2日
- ・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会 小学校6月2日、中学校6月9日
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曽会館 10月31日
- ・園小連絡会 3回
- ・小中連絡会 3回
- ・園小中高連携教育連絡会 2回
- ・南木曽中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(9) 学校関係負担金、補助金等

単位：千円

支 出 先	補 助 金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	22	県・郡関係学校負担金
木曽郡町村会負担金	310	〃
学校保健会負担金	2	
中信地区私立学校補助金	180	5校9名
英語検定等検定料補助金	200	英語28名、数学7名、漢字20名
移動音楽教室鑑賞費補助金	282	
教育旅行補助金	544	
木曽郡中間教室負担金	1,313	

(10) 学校行事周知関係

○学校行事広域ケーブルテレビ番組放送事業

- ・小学校 運動会 5月25日（放送日：6月6日～12日） 273千円  
音楽会 10月18日（放送日：11月7日～13日） 275千円
- ・中学校 総合発表会（音楽会含む） 9月27日・28日  
(放送日：11月14日～27日) 361千円

(11) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

- 7月11日 蘇南高校語学研修発表会
- 7月12日 第1回蘇南高校評議員会
- 1月16日 地元市町村協議会
- 2月20日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関するここと（同窓会事業への助成）

・P R用チラシ等作成に係る助成	120,000円
・海外語学研修に対する助成	3,122,770円
バス借上料	190,330円
オーストラリア ブリスベン・ゴールドコースト 3月2日～11日（10日間）	
2学年：12名 引率教諭：1名	計13名参加
・蘇南アカデミーに対する助成	325,102円
進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等	
・I C T学習教材に対する助成	647,570円
・地域学習に対する助成	52,800円

③緑誠蘭高校関係

○緑誠蘭高校が行う地域学習に対し、関係団体との連絡調整など協力支援を行った。

(12) その他

○B & G 海洋センター（上松町）の利用について

夏季休暇の期間にB & G 海洋センターを利用する場合、入場料150円/回（引率者300円/回）を1人3回まで助成した。

児童：1,800円（延14名）※一部割引していただいた

引率者：2,400円（延8名）

計：4,200円

## 令和6年度 児童・生徒数・教職員数 (令和7年3月31日現在)

※( )内は内数

	学校	南木曾小学校				南木曾中学校			
		学年	男	女	計	学級数	男	女	計
令和6年度 児童・生徒数	1学年		11	4	15	1	(3)	19	(3)
	2学年		7	17	24	1	(2)	24	(2)
	3学年		(1) 11	12	(1) 23	1	(4)	(1) 22	(5) 47
	4学年		13	6	19	1			
	5学年		(4) 17	(1) 14	(5) 31	1			
	6学年		(1) 14	(1) 15	(2) 29	1			
	合計		(6) 66	(2) 68	(8) 141	特2 普6	(9) 65	(3) 51	(12) 116
									特3 普5
令和6年度 教職員数	校長・教頭		2	0	2		2	0	2
	教諭		4	4	8		8	3	11
	養護教諭 *助教諭含		0	1	1		0	1	1
	講師		1	3	4		0	4	4
	栄養士		0	1	1		0	1	1
	県事務		1	0	1		0	1	1
	町事務 (司書)		0	1	1		0	1	1
	用務員		0	1	1		1	0	1
	給食調理師		0	4	4		0	3	3
	特別支援員		2	4	6		1		1
内訳	ALT		0	0	0		0	1	1
	合計		10	19	29		12	15	27
	県		7	7	14		10	8	18
	町		(栄養士) (給食)	1 1	2		(給食)	1	1
	町会計 年度任用	(常勤講師)  (特別支援員)	1 2	(非常勤講師) (用務員) (給食) (司書) (特別支援員)	1 1 3 1 4	(用務員)  (特別支援員)	1 1	(非常勤講師) (給食) (司書)	2 2 1
			3	10	13		2	5	7
	町委託 (ALT)				0			1	1
	所在地	読書3757-2				読書2942-2			
	校長	松井 聰				岩原 浩司			
	教頭	岩原 秀志				川勝 克仁			
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス		(0264)57-2005				(0264)57-4125			

[別 表]

令和6年度総務学校関係主な建設事業

設計監理業務関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左 の 財 源 内 容					備 考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
令和6年度教員住宅改修工事設計業務	天白	教員住宅 2棟分	715					715	住宅改修 設計

工事関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左 の 財 源 内 容					備 考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
令和6年度南木曽中学校ガスバルクタンク更新工事	中学校	ガスバルク タンク更新	3,557				1,443	2,114	タンク更新 防災備品配備

その他

単位：千円

事業名		事業量	事業費	左 の 財 源 内 容					備 考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(部活動支援) 南木曽町教育委員会公用車購入事業		部活動支援 車両購入	4,232					4,232	ニッサン キャラバン

### 3. 生涯学習・公民館活動

#### (1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

①南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会（委員10名全員兼務）

○会議 4回 南木曾会館

　南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他

○臨時会議 1回 南木曾会館

　委員定数の見直しについて【10名→6名以内（R7年6月1日より）】

#### ②郡、県社会教育委員連絡協議会等

○木曽郡社会教育委員連絡協議会

・理事会	5月30日	大桑村役場	2名
・総会、研修会	6月11日	大桑村役場	3名
・研修会	11月1日	大桑村文化財見学	2名

○中信地区社会教育委員連絡協議会

・理事会	3回	松本合庁他	清水理事
・総会、研修会	6月5日	長野県総合教育センター	2名
・地区別研修会	10月18日	安曇野市堀金公民館	2名

○県社会教育委員連絡協議会

・総会、講演会	6月12日	オンライン参加	2名
・県社会教育研究大会	9月11日	長野県総合教育センター	2名

#### ③郡、県公民館運営協議会等

○木曽郡公民館運営協議会

・総会	4月18日	南木曾町公民館
・役員会	5回	郡内各所
・館長主事等合同会議	6回	郡内各公民館
・第63回木曽郡公民館大会	11月17日	木曽文化公園文化ホール
・郡公連協視察研修	2月5日	木祖村幸せハウスまめのわ他

○長野県公民館運営協議会

・館長総会、研修会	5月8日	松川町中央公民館
・第72回長野県公民館大会	9月20日	駒ヶ根総合文化センター
・主事研修会	11月28日	（～29日）東御市

#### (2) 南木曾町公民館事業

①第38回南木曾町民展（第39回南木曾町木工造形コンクール同時開催）

10月26日～10月30日 南木曾会館

　出展者278名 出展数138点（内木工コンクール26点）

※出展者数には共同作業による人数を含む（こども園・中学校）

　特別展：「文化文政風俗絵巻之行列 かわら版展」

②第48回南木曾町公民館大会

2月9日 南木曾会館 来場者100名

　テーマ 「多世代がいきいきと暮らせる地域づくり」

　講演会：演題「自然災害と防災 -地震災害の特異性-」

　講 師：金 幸隆氏 [名古屋大学御嶽山火山研究施設 特任准教授]

③英会話教室 通年 受講者 13名【教育委員会と共に】

　講 師：ボノロ・ラツィディ氏／南木曾小・中学校ALT（2年目）

④なぎそサークル発表会 【NPO法人なぎそチャレンジクラブと共に】

8月25日 社会体育館 参加14団体150名 来場者260名

⑤NAGISO Autumn Concert 来場者80名【教育委員会と共に/文化振興事業】

11月9日 南木曾小学校 ハープ：三宅百合子氏・ソプラノ：松谷友香氏

⑥公民館講座

3月6日 大人の社会見学「東山魁夷心の旅路館、発電所等施設見学」参加者25名

⑦分館長・主事会議 5回 南木曾会館

⑧分館活動

○分館活動一般交付金 7分館 2,299,640円

○体育活動費交付金 " 949,500円

⑨会館図書室 本貸し出し冊数 778冊

⑩公民館報 年12回発行 449～460号「広報なぎそ」と合冊

No.	主な内容
449	公民館長就任あいさつ、広瀬分館記事、第32回分館交流ソフトボール・ボッチャ大会
450	公民館役員体制、公民館行事予定、南木曾町妻籠健康マラソン大会お知らせ
451	公民館講座「南木曾の歴史」、デジとしょ信州
452	文化振興事業ハープとソプラノコンサート、土曜子ども教室
453	与川・三留野・蘭分館記事
454	広瀬分館記事、土曜こども教室「4D2Uで宇宙を体験しよう！」
455	与川・田立分館記事、南木曾町民展・NAGISO Autumn Concertお知らせ
456	南木曾町民展、小学校木工造形コンクール、NAGISO Autumn Concert、北部・三留野・妻籠分館記事
457	木曽郡公民館大会、三留野分館記事、公民館大会・分館交流スポーツお知らせ、土曜子ども教室
458	与川・北部・三留野・広瀬・田立分館記事、公民館講座「南木曾の歴史」、チャレンジバレー大会(6人制)、南木曾町妻籠健康マラソン大会お知らせ
459	南木曾町公民館大会、ボッチャ講習会、人権教育学習会お知らせ
460	分館交流ソフトバレー大会・ボッチャ大会、チャレンジフットサル大会、チャレンジソフトバレー大会、人権教育学習会、大人の社会見学

### (3) 家庭教育関係

土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」(5～3月:年3回計画)

第1回 8月24日「4D2Uで宇宙を体験しよう！」 参加者4名

第2回 11月16日「みんなで郷土食の五平もちを作ろう！」 参加者5名

第3回 2月15日「みんなでひのきのコースターを作ろう！」 中止

### (4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

○南木曾町青少年育成連絡会

・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織

与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、

蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会

※単独で活動している団体：蘭地区・北部地区

・地域育成会活動への助成 補助金196千円

- ・啓発活動等 ※実施場所は小中学校で隔年実施
  - 街頭啓発活動 7月1日 南木曽小学校 【保護司会と共に】
  - 街頭啓発活動 11月5日 南木曽小学校
  - ・育成会連絡会 6月18日 南木曽会館
  
- ②青少年活性化・PTA助成事業
  - 小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成
    - 南木曽小学校 補助金 267,300円
      - ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
      - ・地域との連携（地区行事費補助）
      - ・PTA親子教室、環境整備（レク用品、材料費等）
    - 南木曽中学校 補助金 216,050円
      - ・講演会（講師謝礼）
      - ・環境整備（校舎周辺整備に係る材料費等）
      - ・PTA校外活動、資源回収（レク用品、材料費等）

## (5) 人権教育関係

- ①県関係
  - 市町村社会人権教育担当者会議 2回
- ②町人権教育促進事業
  - 人権教育学習講座 3月8日 「満蒙開拓に学ぶ」 参加者20名
    - 目的：満蒙開拓の歴史、南木曽町との関わりについて学ぶ
    - 場所：阿智村 満蒙開拓平和記念館

## (6) 教育委員会事業関係

- ①令和6年度二十歳を祝う会 令和6年8月14日 南木曽会館
  - 対象者 24名（平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ）
    - うち出席者18名・Zoom参加1名
  - 記念式典 恩師4名（うちZoom参加2名）、来賓・主催者42名
- ②英会話教室 通年【公民館と共に】
- ③生涯学習情報 町ホームページ掲載・全戸配布
- ④木曽文化公園自主事業への企画運営協力
  - 企画実行委員会 6回 木曽文化公園
  - アウトリーチ事業
    - Tanabata JAZZ-Night 2024 7月7日 上松町ひのきの里総合文化センター
  - 各種事業への協力
    - 映画鑑賞会 8月2日・3日、3月23日
    - スマイルスクエア木曽 8月2日・3日
    - 信州大学交響楽団 9月7日
    - 親子で楽しむはじめてのクラシックコンサート 9月29日

## (7) 施設関係

- ①南木曽会館
  - 一般、施設修繕 308千円 事務室ロールスクリーン・ピクチャーレール設置
  - 599千円 ホール誘導灯更新
  - 51千円 網戸・襖張り替え等
  - 242千円 通路誘導灯更新
- ②妻籠町並み交流センター関連
  - 駐車場水路修繕工事 489千円
  - 駐車場水路舗装工事 495千円

③社会体育館

一般、施設修繕	231千円	玄関扉油圧開閉装置修繕
	33千円	事務所 電話・LAN配線増設工事
	26千円	ホール緞帳操作ロープウェイト修繕

④総合グラウンド等

総合グラウンド	576千円	キュービクル改修工事
田立グラウンド	78千円	湧水処理工事
与川運動場	770千円	排水管修繕工事

⑤分館

一般、施設修繕	875千円	誘導灯取替等
北部分館	34千円	台所床補修工事
三留野分館	518千円	ホールLED化工事
蘭分館	92千円	サッシ・雨樋修繕工事

⑥地域社会教育施設

維持管理体制

妻籠社会教育施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎校舎及び周辺           <ul style="list-style-type: none"> <li>・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈</li> </ul> </li> <li>◎グラウンド           <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館妻籠分館で管理</li> </ul> </li> </ul>
蘭社会教育施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎グラウンド、体育館           <ul style="list-style-type: none"> <li>・町教委管理、行事等で使用</li> </ul> </li> <li>◎夜間休日の体育館及び夜間照明           <ul style="list-style-type: none"> <li>・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託 (※校舎等については学校教育施設)</li> </ul> </li> </ul>
田立社会教育施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理</li> <li>◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理</li> <li>◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託</li> <li>◎体育館、グラウンドは、町教委管理</li> <li>・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業</li> </ul>

施設修繕 361千円

○蘭社会教育施設 校舎雨漏り補修等

○田立社会教育施設 枯木伐採作業等

⑦社会教育施設利用状況

○蘭社会教育施設 地域住民に利活用いただいている。(ソフトバレーボール等)

※校舎は、学校法人山本学園と賃貸借契約を締結。(令和2年度から)

○田立社会教育施設 地域住民に利活用いただいている。(剣道等)

※旧図書室は、陶芸教室として使用。(令和2年度から)

## 4. 生涯スポーツ事業

### (1) 社会体育推進会議、団体等

①南木曾町体育協会	町補助金 900千円
○会計監査及び三役会議	4月24日 南木曾会館
○第64回定期総会	5月22日 南木曾町役場
○三役会議	6月18日、10月7日 南木曾会館
○理事会	7月23日、12月4日、2月5日 南木曾会館
○体育協会・チャレンジクラブ合同会議	11月6日 南木曾会館
○体育協会加盟部(20部)	野球部 バレーボール部 バスケットボール部 卓球部 剣道部 サッカーチーム

陸上部 スキーパーク ソフトボール部 射撃部 弓道部 駅伝部 ゴルフ部  
 バドミントン部 マレットゴルフ部  
 ※体操部／柔道部・ソフトバレー部・ソフトテニス部・山岳部・相撲部

②木曽郡体育協会  
 ○理事会 2回 4月13日 上松町公民館  
 12月7日 木曽町トレーニングセンター  
 ○令和6年度定期総会 5月18日 上松町公民館

## (2) 社会体育施設利用状況

①総合グラウンド	利用回数	104回	利用者 延	3,171名
②社会体育館	利用回数	1,187回	利用者 延	15,418名
③学校開放施設				
南木曽小学校体育館	利用回数	91回	利用者 延	1,338名
南木曽中学校体育館	利用回数	148回	利用者 延	4,824名
〃 校庭	利用回数	205回	利用者 延	2,898名

## (3) スポーツ大会・教室・行事等

①少年スポーツ大会				
○南木曽学童野球南木曽大会		11月16日、17日	120名	(町内外6チーム)
○南木曽町少年剣道大会		12月15日	11名	
○中学生フットサル大会		12月22日	60名	(町内外7チーム)
②社会人スポーツ大会等				
○社会人ソフトボール連盟リーグ戦		6月～10月	総合グラウンド	
○チャレンジフットサル大会		1月～3月	中学校体育館	
○チャレンジバレー部大会		10月～11月	社会体育館	
○チャレンジソフトバレー部大会		1月～2月	社会体育館	
※中止／社会人野球連盟リーグ戦				
③木曽郡総合体育大会				
○第72回木曽郡総合体育大会		6月～11月	郡内	
④公民館関係				
○地区町民運動会				
蘭・広瀬		9月8日		
北部		10月6日		
与川		10月13日		
妻籠		10月20日		
○スポーツ行事				
田立(ウォーキング)		10月13日		
三留野(ウォーキング)		10月20日		
北部・三留野(ボッチャ大会)		11月10日		
○分館交流スポーツ大会				
ソフトバレー部・ボッチャ		2月23日	社会体育館	参加者205名
⑤第42回南木曽町・妻籠健康マラソン大会		町補助金500千円		
開催日：6月2日(日)	コース距離：	1.9km・3.3km・6.1km・10km		
参加申込者数	691人	(うち町内 29人)	当日受付者数	561人【当日雨天】
<参考>前回開催／令和5年度				
参加申込者数	829人	(うち町内 72人)	当日受付者数	650人

## 5. 総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」

### (1) 運営体制等

①会員総数 487人 (男250名、女237名)

②事業内容

- 理事会 9回 南木曽会館ほか
- 通常総会 6月14日 南木曽会館
- 協議会 12月9日 南木曽町役場

③町補助金・委託料

内訳 総合型スポーツクラブ補助金	4,340千円
育成部（少年スポーツ）委託料	2,500千円
中学校放課後子ども教室運営委託料	1,600千円
	240千円

④育成部関係

- 結団式 4月6日 社会体育館
- 育成部会 6月4日、7月22日 南木曽会館

加入クラブ（少年スポーツ 12クラブ）

南木曽学童野球クラブ	南木曽ジュニアサッカークラブ
南木曽ジュニアユースサッカークラブ	南木曽小年卓球クラブ
南木曽ジュニアバドミントンクラブ	南木曽バスケットボールクラブ
南木曽ジュニアバレーボールクラブ	南木曽小年剣道クラブ
和太鼓CLUB「和楽」	バレエスタジオSALAN
南木曽ジュニア陸上クラブ	小学生バレーボールクラブ

(2) スポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ノルディックウォーキング	社会体育館 他	—	21回：延べ103名
太極拳教室	社会体育館	小幡哲夫さん	24回：延べ167名
フラメンコ教室	南木曽会館	江薦康夫さん他	34回：延べ157名
フラダンス教室	社会体育館	—	22回：延べ121名
ヨガ（夜）	南木曽会館	小幡浩美さん	46回：延べ423名
ウォーキング教室	南木曽会館	辺見元孝さん	10回：延べ 90名
水中ウォーキング教室	かたらいの里	長谷川正近さん	45回：延べ285名
気づき整体教室（昼）	社会体育館	遠藤あゆみさん	23回：延べ287名
気づき整体教室（夜）	社会体育館	遠藤あゆみさん	45回：延べ606名
ピンポンズ（卓球）	社会体育館	—	63回：延べ501名
卓球教室	社会体育館	育成部指導者	8月11日：269名
卓球交流会イベント	社会体育館	育成部指導者	1月19日：32名
バスケットボール交流イベント	社会体育館	育成部指導者	12月15日：32名

(3) その他の事業

- 健康増進ヘルスアップ事業、国保保健事業（インターバル速歩講座）
  - 5月～11月 8回 参加者 延べ 196名
- インターバル速歩フォローアップ講座 参加者 延べ 38名
- 中学校放課後子ども教室 4月～3月 利用者 延べ1,979名 ※登録69名
- おさがり会 5月 ディスプレイ式110名／11月 ディスプレイ式100名
- 制服バンクリサイクル事業 通年

- なぎそサークル発表会 8月25日 木曽広域CATV収録【南木曽町公民館と共に】  
出演者数：16団体151人、来場者数：260人
- うちの子自慢フォトコンテスト 8月25日 応募数：50点
- 第3回激笑激走！ティラノサウルスレース 12月8日 参加者 30名

令和6年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

公民館関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
令和6年度北部分館舗装改修工事	読書	舗装等 一式	1,375					1,375	工事請負費
合 計			1,375					1,375	

地域社会教育施設関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
令和5年度蘭体育館照明LED化工事設計監理	吾妻	設計・工事監理 一式	770					770	委託料 ※R5→R6繰越
令和5年度蘭体育館照明LED化工事	吾妻	取替工事 一式 (LED照明)	3,190					3,190	工事請負費 ※R5→R6繰越
合 計			3,960					3,960	

## 6. 児童福祉・子育て家庭等支援活動

### (1) 子育て家庭支援関係

- ①家庭教育学級・町内こども園で地域の親子を対象に例年開催  
・こども園情操教育事業内にて実施

②放課後子ども教室（子どもプラン推進事業） 県補助金444千円

ア. 開設期間 利用登録者数53名

・通常教室	登校日の平日	200日間	下校後～18時30分	子ども教室
・夏休み教室	夏休み期間中の平日	16日間	7時30分～18時30分	"
・冬休み教室	冬休み期間中の平日	5日間	7時30分～18時30分	"
・春休み教室	春休み期間中の平日	12日間	7時30分～18時30分	"

利用状況（延べ数、単位：人）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R 6 年 度	人数	288	207	245	334	321	235	292	251	249	194	210	317	3,121
	日数	19	19	20	21	17	19	21	20	20	19	18	20	233
	日平均	16.00	10.89	12.25	15.90	18.88	12.37	12.95	12.55	12.35	10.21	11.17	15.85	13.39

イ. 運営体制等 コーディネーター：0名、教育活動サポーター：9名

特別支援員（教員）：2名

- 放課後子ども教室運営委員会 1回
- サポーター会議 4回 放課後子ども教室なぎそっこ
- 保護者説明会等 1回 南木曽小学校

### ③木曽郡放課後児童連絡会

- 令和6年度は定例会3回、講習会1回、学習会1回の合計5回参加をした。

### (2) 児童福祉

#### ①保育所関係

- 認定子ども園「なぎそども園」が開園し3年が経過した。

本園では、多様化するニーズに応えるため、幼児期の教育・保育の質の向上に対応した。また、未満時保育については、身近な蘭園と田立園で受け入れ体制を確保したが、利用希望者がなかったため本園のみで受け入れを行った。

田立園では、「おやこのひろば」、「一時的保育事業（一時預かり）」を田立園で実施し、保護者の子育て相談等にも応じた。

蘭園では、「出張おやこのひろば」、町健康しあわせ係委託事業では「ほっとカフェ」を開催した。

ア. 入所児童数（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

	本園				蘭園		田立園		合計
定員	117名 (うち未満児27名)				9名		9名		135
入所 人員	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児		未 満 児		未満：16 3歳：15 4歳：23 5歳：22
	16	15	23	22	0		0		
計	76				0		0		76

イ. 園児数の推移

年度	人数			人数(予測)			
	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
0歳児数	4	3	2	20	20	20	20
1歳児数	5	6	5	13	20	20	20
2歳児数	14	9	10	10	13	20	20
計	23	18	17	43	53	60	60
こども園 年少児数	22	24	15	13	13	13	20
〃 年中児数	14	22	23	16	13	13	13
〃 年長児数	25	14	22	24	16	16	13
計	61	60	60	53	42	42	46

※7年度以降の出生数の20人は総合戦略計画での計画値

ウ. 運営費

(単位:円)

項目	決算額	比率	備考
歳入	保育料	1,951,780	1.0%
	国・県補助金	7,068,000	5.0%
	町負担	141,590,406	93.0%
	起債	0	0%
	基金繰入金	0	0%
	諸収入	1,611,240	1.0%
	歳入合計	152,221,426	100%
歳出	保育運営費	149,759,490	97.4%
	(内人件費相当分)	114,024,412	74.9%
	施設管理費	2,461,936	1.6%
	基金積立金	0	0%
	建設改良費	0	0%
	歳出合計	152,221,426	100%

※国・県補助金の内訳

電源立地地域対策交付金6,143,000円、保育対策総合支援事業補助金550,000円、  
子ども子育て応援市町村交付金375,000円 計7,068,000円

※諸収入は職員給食費1,301,310円、他市町村負担金309,930円

エ. 保育料徴収状況

(単位円)

年度	内容	調定額	収入済額	不能欠損額	滞納額	徴収率
6	保育料	1,950,980	1,950,980	0	0	100%
	延長保育料	800	800	0	0	100%
過年	保育料	0	0	0	0	100%
	延長保育料	0	0	0	0	100%
計		1,951,780	1,951,780	0	0	100%

オ. 保育所広域入所実施状況

6年度広域入所	項目	人数	金額	備考
	受入れ	1名	309,930円	下諏訪町より1名 3ヶ月間の受入れ
	委託	0名	0円	

カ. 通園バス運行状況

<なぎそども園本園>	与川上の原線 吾妻線 田立線	(登園) 南木曽観光タクシー (降園) 南木曽観光タクシー (登園) 南木曽観光タクシー (降園) 南木曽観光タクシー (登園) 南木曽観光タクシー (降園) 南木曽観光タクシー
------------	----------------------	--

・通園バス運行委託料（教育委員会分） 16,598,800円

与川上の原線、吾妻線、田立線として教育委員会対応で契約。

・特発バス委託料（こども園遠足等） 358,700円

遠足、散歩等で各地域に出かけ活動を広げた。

キ. 希望保育及び早朝・延長保育について

保育時間については、保育標準時間（1日11時間）と、保育短時間（1日8時間）

認定（区分）に加え、教育標準時間（1日6時間）での運営を行った。

・平 日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで

保育短時間 8時30分から16時30分まで

教育標準時間 8時30分から14時30分まで

・土曜日 保育標準時間 7時30分から17時00分まで（希望保育）

保育短時間 8時30分から17時00分まで（希望保育）

教育標準時間 8時30分から17時00分まで（有料の預かり保育）

<土曜日、希望保育登園実人員状況> (単位：人 ( ) は令和5年度)

園名	土曜日	春季	夏季	冬季
本園	98(65)	176(148)	353(388)	2(32)

<延長保育実施状況>

(単位：人 ( ) は令和5年度)

園名	標準時間 認定利用者	短時間 認定利用者	教育時間 認定利用者	短時間認定のうち 延長保育利用者	教育時間認定のうち 延長保育利用者
本園	18(23)	52(47)	6(6)	6(2)	0(0)

※保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

ク. 認定こども園運営審議会

認定こども園の円滑な運営や運営内容の評価・検討を図るため認定こども園審議会を設置し、こども園の運営評価等について協議を行った。

第1回 3月5日 南木曽会館

ケ. こども園入園説明会

令和6年11月22日 田立園

一日入園 令和7年1月21日 本園

コ. 南木曽町子ども子育て会議

令和元年に策定した第2期南木曽町子ども子育て支援事業計画（R2～R6）の事業進捗や各種事業の実施状況等の説明をし、計画内容に対する状況を確認した。

この会議では第3期南木曽町子ども子育て支援事業計画（R7～R11）の策定にあたって内容の確認を行なった。計画の策定にあたっては町内の0歳から小学校3年生の子育て世帯にアンケートをとりニーズの把握を行い、計画に反映させた。

・会議 令和7年2月27日（木）

・委員 南木曽町子ども子育て会議委員 12名（任期：令和5年度～6年度）

サ. 南木曽町子育て応援給付事業

3歳以上児の保育料の無償化に伴いこれまで「すこやか子育て支援事業補助金」の制度が不要となつたため、これまで支援を行つていなかつた1・2歳児を対象として子育て応援給付金の給付事業を令和元年10月から実施している。

令和6年度も継続して1・2歳児を対象として実施した。

年度	支給対象者数	支払額	備考
6	26	2,170,000	子育て応援給付金

シ. 緊急災害時降園訓練（例年実施）について

平成23年の東日本大震災を教訓に、平成24年度から確実に園児を保護者に引き渡す受け渡し訓練を実施している。一斉メール・無線放送を活用。

令和6年度は、小学校・中学校と同日5月16日（水）に実施した。

ス. コドモンの利用について

円滑な保護者連絡や保育士の業務効率の向上、業務負担の軽減の為、配信アプリ「コドモン」を導入した。

主な配信内容は、欠席連絡、健康チェック等の連絡帳機能、お便りや緊急時等の一斉配信機能、保育計画や日誌等の業務機能等幅広く活用している。

セ. 主食・副食代（給食費等）の公費負担について

平成30年10月から主食費を含めすべての給食費すべてを公費負担としている。

令和6年度の給食等の食材購入費は6,448,128円となった。

なお、主食のごはんに合わせ、月に2回程度地元のパン屋より食パンを購入している。

ソ. 歩行測定

5歳児、3歳児を対象に歩行測定を実施し、園生活での子どもの体の発達や保育活動内容を検証する。

・歩行測定実施日：10月25日（金）

タ. 信州型自然保育

令和4年10月1日に信州型自然保育認定園（普及型）として認定を受ける。

南木曽の自然、地域を生かした保育をめざし、地域の林業に携わる方と連携し活動を広げた。また、信州型自然保育専門研修11月1日（金）をなぎそこども園で受けた。

チ. こども園情操教育事業

子どもたちが本物の文化に触れる活動

人形劇：むすび座 9月17日（火）

大道芸：クラウンエンターテイメント 水谷大悟 10月25日（金）

音楽鑑賞：音喜楽ボーイズ 8月27日（火）

伝統芸能：田楽座 3月14日（金）

ツ. 勝野眞言先生のワークショップ

南木曽出身の彫刻家 勝野眞言先生と土粘土を使い、11月27・28・29日に「埴輪を作ろう」のテーマで制作活動を行った。

6年度はこども園のみでなく、小学校6年生、中学校3年生、蘇南高等学校美術専攻の生徒とも「埴輪をつくろう」という同じテーマでワークショップを行い、勝野眞言先生との関わりが広がった。

テ. 木育活動

こどもが木に触れたり、見たり擦ることで、木材の温かさや柔らかさを感じ情操教育の推進や五感の育ちを支援するため、森林環境譲与税を活用し、南木曽の様々な樹木を使用し、遊具（ケンパの樹）を制作し園庭に設置した。また、室内には道具の整理棚を3台制作し、各部屋1台ずつ利用している。

#### ト. 情報発信

なぎ子ども園をより知っていただくため、信州型自然保育ポータルサイトに保育実践を掲載。また広報なぎそを活用し、毎月号になぎ子ども園の活動を掲載している。

#### ナ. 運営評価調査

認定こども園への移行に伴いこども園教育要領に定める園評価の実施に従い行った。結果については、こども園運営審議会で報告、公表した。

- ・こども園運営評価調査（保護者・職員）：1月10日～1月23日
- ・こども園運営等サービスに関するアンケート：1月10日～1月23日

#### ②子育て支援事業

##### ア. おやこのひろば

- ・就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
- ・総事業費 3,668,022円（うち国庫補助金1,185,000円 県補助金1,196,000円）
- ・開設場所：田立園 出張ひろばは蘭園で実施。
- ・スタッフ：2名 ※再任用職員2名
- ・開催回数：田立園 239回、参加延人数：2,539人（前年1,784人）  
蘭園（出張ひろば）2回、参加延人数25名

##### イ. 年齢別活動（年齢に応じた遊びや関わり方を学ぶ。）

講座	内容	実施回数	参加者
0歳児	親子ふれあい遊びを通して関わり方を楽しむ	12回	167名
1歳児	手・指を使い模倣あそびを楽しむ	12回	74名
2歳児	遊びを通して友達との関わりを楽しむ	12回	44名

##### ウ. 子育て講座の開催

講座	内容	実施回数	参加者
お話しの会	絵本やパネルシアターを親子で楽しむ	4回	55名
新生児講座	助産師によるベビーマッサージ	4回	20名
運動あそび	子どもの能力を育てる運動遊び	4回	82名
リズムあそび	親子で楽しむリトミック	3回	35名

※制作あそびは年齢の会で実施

##### エ. 一時的保育事業（一時預かり）

1歳から3歳までの未就園児を対象に田立園おやこのひろばで預かる事業  
令和4年度より一時的保育の利用促進を目的に「ママリフレッシュ事業」（預かりの最初の1時間を無料にするリフレッシュ券を4枚配布）を実施。

- ・利用料：預かりの最初の1時間 500円以後1時間ごとに100円
- ・利用実績：延べ人数 146名（前年 130名） 129,200円

##### オ. 療育支援事業（遊びの教室）・療育・発達等相談

・遊びの教室により、保護者と子ども、支援員と遊びながら子どもの成長を確認して子どもとの関わり方など一緒に確認している。また、子どもの成長過程での保護者の不安や必要な支援について相談に応じている。

遊びの教室 開催回数：33回 参加人数：65名

- ・巡回療育相談 開催回数：11回、対象児数：24人

※障害者総合支援センター「ともに」による県事業

参加者：言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等

内 容：言語・集団行動・発達・理解力等について

対象児：未就園児・園児・小中学生

#### カ. 南木曽町育児ミニ・ファミリー・サポート事業

- ・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と育児の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施  
　　サポーター養成講座 6月6日開催 参加者：16名
- ・提供会員（サポーター）5名 ・依頼会員1名 ・両方会員1名
- ・利用延件数…0件（前年0件）

#### キ. 南木曽町こどもサポート協議会

- ・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置
- ・代表者会議、子ども支援者連絡会、個別ケース会議を開催し、子どもの支援を行う。
- ・会議の運営は、子育て世代包括支援センター（子ども家庭総合支援拠点）の職員が一体的な支援等ができるよう実施している。

#### ○子育て世代包括支援センターの運営と子ども家庭総合支援拠点の設置

- ・令和2年4月1日に町子育て世代包括支援センターを教育委員会事務局内に設置し、令和3年4月1日から子ども家庭総合支援拠点の機能も合わせて設置している。
- ・センターでは、子育て支援コーディネーター担当の他、保健師等の連携により子育て中のあらゆる相談に応じるほか、こども園、小・中学校、高校等と連携を図りながら家庭支援を図った。
- ・子ども家庭総合支援拠点では、児童虐待や児童福祉法第25条で位置付けている要保護児童等について、子どもサポート協議会の実務者会議や支援者間ケース会議等で協議し、支援者全体で連携を図りながら支援を実施した。

**代表者会議**：開催回数1回 令和6年11月18日

内容：児童の状況、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他

**子ども支援者連絡会**：開催回数4回 延べ件数：556件

内容：こどもサポート協議会の実務者会議

こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議		
(単位：回、人 ( ) は前年値)		
所属	開催回数	対象実人数
こども園	21 (9)	8 (5)
その他	1 (1)	1 (1)
小学校	46 (55)	21 (15)
中学校	56 (39)	19 (20)
養護学校	10 (11)	5 (4)
高等学校	0 (4)	0 (1)
計	134(119)	54 (46)

#### ク. ブックスタート

- ・乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらうため、読み聞かせを行い田立園で贈呈した。（5冊中1冊を対象者が選択）
- ・対象：8カ月児
- ・開催回数：11回、参加延人数：15名

#### ケ. ブックスタート・プラス

- ・令和2年度から2歳児のお子さんを対象に毎月自宅へ絵本を届けるブックスタート・プラス事業を実施している。令和6年度の対象者は以下のとおり
- ・対象児童 17名 （参考）令和5年度：24名

### ③児童遊具事業

- ・遊具の安全管理のため毎年保守点検を行い必要に応じ修繕を実施している。近年は、遊具の老朽化等の課題もあり利用状況を確認しながら必要な整備を図るようにしている。
- ・保守点検　：　町内児童遊園10箇所、こども園3箇所の保守点検を実施
- ・委託業者　：　株式会社　三英日体　　委託料：209,000円

## 7. 文化財保護事業

### (1) 国・県指定文化財関係

- ・史跡中山道
  - (補修工事等)
    - 中山道補修工事 469千円
    - (災害復旧修繕・工事)
      - 中山道・歴史の道修繕 1,986千円
      - 中山道・歴史の道工事 967千円
- (令和5年度より繰越：災害復旧工事)
  - 史跡中山道男滝上災害復旧工事 6,806千円
  - 与川歴史の道・史跡中山道崩落復旧工事 3,300千円
- ・桃介橋修繕 511千円
- ・看板修繕 757千円
- ・危険木伐採 214千円
- ・近代化遺産100周年記念事業（イベント・町民旅行補助など） 461千円
- ・文化財パトロール（8月2日・9日実施）：県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件

### (2) 町指定文化財等保護事業

- ・8月26日 無形文化財等保存団体代表者会議（南木曾会館）
- ・無形文化財保存活動町補助金 500千円
  - （与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会）
- ・無形文化財後継者育成（備品購入）補助金 2,190千円
  - （与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会、田立刺捕差保存会）
- ・かぶと観音管理委託（神戸区） 70千円
- ・園原家住宅管理委託（園原氏） 115千円
- ・修繕工事 下嵯峨屋、ふれあい館など 323千円
- ・天白ツツジ園整備 97千円
- ・防犯カメラ（妻籠宿内）2ヶ所設置 91千円

### (3) 文化財保護審議会関係

- ・5月21日 第43回木曽郡文化財保護連絡協議会研修会総会（上松町）
- ・1月17日 令和6年度第1回南木曾町文化財保護審議会 南木曾会館
  - （文化財事業報告、令和7年度郡総会内容検討、会長改選）

### (4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認（隨時）
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施
- ・埋蔵文化財発掘（試掘）調査の実施（木曽広域連合埋蔵文化財調査指導員等）
  - （12月16日～20日：田立地区 越野平遺跡）

### (5) 調査、記録等

#### ①日本遺産関係

- 4月24日 第1回木曽地域文化遺産活性化委員会
- 7月17日 木曽地域文化遺産活性化協議会総会（木祖村 木祖村民センター）
- 9月4日 第2回日本遺産木曽路サミット（塩尻市 奈良井公民館）

11月 8 日 第 2 回木曽地域文化遺産活性化委員会

2 月 11 日 日本遺産の日イベント

② 「南木曽町誌 追加編」編纂

(令和 5 年度より繰越)

南木曽町誌作成業務 4,499千円  
町誌セット（書籍 2 冊・D V D）300、D V D 200製作  
令和 6 年 7 月から販売

③ 文化庁・長野県協議

・重要文化財現状変更等許可申請書（長野県許可）※読書発電所：託送計器設置

（6）関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県史料保存活用連絡協議会（理事）
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会  
7 月 24 日～25 日 第 25 回総会 愛知県春日井市
- ・歴史的景観都市協議会

（7）街なみ環境整備事業

- ・令和 6 年度妻籠宿サイン整備 案内地図作成業務委託 437千円
- ・令和 6 年度妻籠地区防災施設更新工事 68,200千円（うち前払金：27,280千円）

（令和 5 年度より繰越）

令和 5 年度妻籠地区防災施設更新工事 39,105千円

（令和 7 年度～繰越）

令和 6 年度妻籠地区防災施設更新工事 56,622千円

妻籠地区防災施設更新工事、妻籠宿看板設置工事

（8）冊子販売

- ・冊子販売収入 558千円

## 南木曽町の文化財

令和7年3月現在

国	重伝建	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史 跡	上久保の一里塚
国	史 跡	中山道	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	史 跡	かぶと觀音
国	重 文	柿其水路橋	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	史 跡	大崖砂防堰堤
国	重 文	桃介橋	町	有形文化財	木地師の家	町	史 跡	与川渡の石地蔵
国	重 文	読書発電所	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勸進帳	町	史 跡	園原先生碑
国	重 文	林家住宅	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	名 勝	木曽八景与川の秋月
国	選定保存技術	屋根板製作	町	有形文化財	間屋申付状	町	名 勝	旧中山道男滝女滝
県	県 宝	藤原家住宅	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	名 勝	鯉岩
県	県 宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	木曽妻籠宿書留	町	天然記念物	与川白山神社の大杉（2本）
県	県 宝	園原家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	名 勝	田立の滝	町	有形文化財	太田垣外遺跡の琥珀大珠	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	養氣荘（旧瀧家別荘）	町	天然記念物	柿其八幡様の社叢
県	史 跡	妻籠城跡（つまごじょうあと）	町	有形文化財	等覚寺山門	町	天然記念物	天白のツツジ群落
県	有形民俗文化財	南木曽町の林業資料	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	聖観音像（円空仏）	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	一石栎の枝垂桜
町	有形文化財	韋馱天像（円空仏）	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	槇平のガヤの木
町	有形文化財	弁財天十五童子像（円空仏）	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	天神像（円空仏）	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念佛			
町	有形文化財	沼田の五輪塔	町	史 跡	石柱道標			
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史 跡	榾形の跡			

## 8. 妻籠宿保存事業

### （1）妻籠宿保存事業

#### ①妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

2月18日 第1回審議会

審議事項：①令和7年度重伝建保存工事について

#### ②妻籠宿連絡調整会議

連絡調整会議の開催

6月6日 第1回連絡協議会

11月26日 第2回連絡協議会

2月28日 第3回連絡協議会

#### ③現状変更行為許可申請

- 申請103件（承認103件 [条件付2件 要望0件] 保留0件 対象外0件）

- 統制委員会への出席（オブザーバー）

4月22日、5月20日、6月20日、7月22日、8月20日、9月20日、10月21日、  
11月20日、12月20日、1月20日、2月20日、3月21日

- 事務処理及び審議事務の委託（公財）妻籠を愛する会 842,400円

④妻籠宿保存地区保存基金寄付金

令和6年度実績	寄付0件
令和6年度末積立額	5,717,763円

⑤保存地区内公開家屋の管理委託先

・上嵯峨屋	寺下区
・下嵯峨屋	嵯峨 幸子氏
・馬屋	嵯峨 幸子氏
・熊谷家	原 久恵氏
・大妻籠交流施設	藤原 修司氏
・恋野口留番所跡	恋野区
・ふれあい館	指定管理者制度により(一般社団法人)南木曽町観光協会が管理(R3~R7年度)
・下町旧櫻井家無料休憩所	下町区
・田原家トイレ	下町区(清掃)

⑥全国、関連組織との連携

- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係
  - 5月15日 第1回役員会・伝建にぎわい推進議員連盟・要望活動 東京都
  - 5月23~24日 第46回総会・研修会 長野県長野市
  - 11月12日 第2回役員会・要望活動 東京都
- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会 関東・甲信越静ブロック会議
  - 10月3~4日 ブロック会議・担当者研修会 群馬県中之条町(欠席)
- ・全国町並み保存連盟
  - 10月26~27日 第47回全国町並みゼミ東京大会 東京都(欠席)
- ・歴史的景観都市協議会
  - 11月7~8日 第51回総会 宮城県多賀城市(欠席)

(2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

①保存修理事業(国県町補助事業)

- ・延命地蔵堂(寺下) 屋根修繕
- ・藤原さなえ宅主屋(中町) うだつ修繕、下見板一部取替・塗装、格子一部修繕

②小規模修理事業補助金(町単)

- ・大島好子氏(上町) 屋根修理
- ・今井啓文氏(中町) 屋根修理
- ・吉村昌彦氏(下町) 土蔵修理
- ・(公財)妻籠を愛する会(まつや:上町) 塙破風修理
- ・藤原修司氏(大妻籠) 木板戸修理

③文化庁建造物課調査官ならびに県教育委員会による指導等

- 6月4日 文化庁調査官 史跡中山道災害復旧現場現地指導
- 7月30日 文化庁調査官 史跡中山道災害復旧現場現地指導
- 9月25日 文化庁調査官 重伝建事業現地指導

(3) その他保存事業関連

世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、特記する活動はなかった。

[別表]

## 文化財保護関係 主な建設関係事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護一般	近代化遺産100周年	記念事業イベント・町民旅行補助	461	0	0	0	0	461	
	桃介橋	床板修繕	492	0	0	0	0	492	
	看板修繕	妻籠駐車場入口	299	0	0	0	0	573	
計			791	0	0	0	0	1,065	
町指定文化財保護事業	延命地蔵堂	危険木伐採	114	0	0	0	0	114	
	看板修繕	大崖・八剣・桃介橋・園原家	458	0	0	0	0	458	
	桃介橋	ワイヤー修理	18	0	0	0	0	18	
	天白ツツジ園	ツツジ整備	97	0	0	0	0	97	
	計		687	0	0	0	0	687	
地域伝統芸能等保存事業	田立花馬祭り保存会他	保存・継承活動支援事業 (無形文化財保存活動町補助金)	500	0	0	0	0	500	
	田立歌舞伎保存会他	後継者育成支援事業 (備品購入補助金)	2,190	0	0	0	0	2,190	三味線・衣装など
	計		2,690	0	0	0	0	2,690	
歴史の道整備事業	中山道（東町）	路面修繕	121	0	0	0	0	121	
	中山道（口留番所跡）	入口修繕	292	0	0	0	0	292	
	中山道（枡形）	水路修繕	55	0	0	0	0	55	
	中山道（与川）	危険木伐採	100	0	0	0	0	100	
	計		568	0	0	0	0	568	

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
街並み環境整備事業	妻籠宿周辺地区	令和6年度防災施設更新工事	72,280	34,110	0	38,000	0	170	令和6年度実施: 27,904,800円 令和7年度へ繰越: 56,622,000円
		令和6年度看板設置事業	11,657	5,000	0	6,200	0	457	
		その他（手数料・調査・補償費等）	527	0	0	0	0	527	
計			84,464	39,110	0	44,200	0	1,154	

保存対策事業	妻籠宿（中町・下町）	防犯カメラ設置	91	0	0	0	0	91	
	妻籠宿（寺下）	青桐枝払い	38	0	0	0	0	38	
	妻籠宿（寺下）	下嵯峨屋修繕	12	0	0	0	0	12	
	妻籠宿	ふれあい館前修繕	151	0	0	0	0	151	
	計		292	0	0	0	0	292	

小規模修理事業補助金	大島好子主屋（上町）	屋根修理	500	0	0	0	200	300	補助率 6/10
	今井啓文主屋（中町）	屋根修理	500	0	0	0	350	150	補助率 3/10
	吉村昌彦土蔵（下町）	土蔵修理	500	0	0	0	200	300	補助率 6/10
	(公財)妻籠を愛する会	まつや（上町）堰破風修理	165	0	0	0	17	148	補助率 9/10
	藤原修司主屋（大妻籠）	木板戸修理	116	0	0	0	82	34	補助率 3/10
計	5件		1,781	0	0	0	849	932	

重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	延命地蔵堂	屋根葺き替え	3,767	1,959	90	0	753	965	
	藤原さなえ主屋	うだつ等修理	4,350	2,262	104	0	870	1,114	
	事務費		62	40	2	0	0	20	
計	2件		8,179	4,261	196	0	1,623	2,099	

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財災害復旧事業	歴史の道（与川）	路肩崩落2ヶ所修繕	808	0	0	0	0	808	R6.6.28豪雨
	中山道（神明）	洗堀修繕	493	0	0	0	0	493	〃
	中山道（与川根の上）	道下崩落修繕	286	0	0	0	0	286	
	中山道（下り谷）	路面洗堀修繕	399	0	0	0	0	399	
	中山道（与川南野）	崩落土砂撤去工事	878	0	0	0	0	878	R6.8.27～28豪雨
	中山道（与川）	倒木処理	35	0	0	0	0	35	
	中山道（神明）	倒木処理	53	0	0	0	0	53	
計	7件		2,952	0	0	0	0	2,952	

## 【令和5年度からの継越事業】

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町指定文化財保護事業	南木曽町誌	作成業務	4,499	0	0	0	0	4,499	
街なみ環境整備事業	妻籠宿周辺地区	令和5年度防災施設更新工事	39,105	19,400	0	19,700	0	5	
文化財災害復旧	歴史の道（与川）	崩落箇所復旧（与川）	880	0	0	0	0	880	R5.5.7～8豪雨
	中山道（男滝上）	崩落箇所復旧（男滝上）	2,420	0	0	0	0	2,420	R5.6.2台風2号
文化財災害復旧（過年度）	中山道（男滝上）	委託料（国有林境界杭復元）	855	0	0	0	0	855	R3.8.14豪雨 (工事費:8,789,000) (R5前払:3,160,000)
		災害復旧工事	5,629	4,765	204	0	0	660	
		設計監理負担金	321	0	0	0	0	321	
計			49,210	24,165	204	19,700	0	5,141	

## 9. 南木曽町博物館関係

### (1) 職員体制及び入館実績

- ①職員 館長、係長、主査、計3名（文化財町並係兼務）
- ②名誉館長1人 フルタイム会計年度職員3人 パートタイム会計年度職員5人
- ③令和6年度入館者数 (人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数
4	4,652	7	2,935	10	5,129	1	967
5	4,530	8	4,201	11	4,561	2	1,211
6	3,111	9	3,670	12	1,398	3	2,979
計						39,344	

(前年度比 年間で5,665人増)

### (2) 博物館運営協議会関係

3月6日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・博物館入館者の推移について
  - ・博物館活動について
  - ・電子決済導入について
  - ・本陣活用について など

### (3) 特別展の開催について

- 土籬展 令和6年3月1日（金）～令和6年6月18日（火）  
絵葉書展 令和6年7月19日（金）～令和6年10月27日（日）  
かわら版展 令和6年10月28日（月）～令和7年1月29日（水）  
昭和の雑誌（妻籠宿特集）令和6年10月30日（木）～  
南木曽会館 町民展（特別展）：かわら版展  
令和6年10月26日（土）～令和6年10月30日（水）

### (4) 博物館関係の主な活動等

#### ①活動一般

- 4月25日 第1回博物館職員研修（馬籠～妻籠）
- 6月17日 テレビ東京「よじごじDays」撮影
- 7月6日 昼神観光局PR動画撮影
- 10月24日 第2回博物館職員研修（与川～三留野）
- 11月14日 第3回博物館職員研修（三留野～妻籠）
- 11月25日 朝日新聞 取材・撮影
- 12月10日 JR東海インスタグラム 撮影
- 12月20日 信濃毎日新聞 取材・撮影
- 2月3日 テレビ朝日「1泊家族」撮影

## ②教育関係

4月20日	名城大学デイハイスクール	314名
4月24日	東邦高校	3名
4月26日	南山高校女子部	7名
5月18日	名城大学学芸員実習	6名
5月21日	多治見平和中学校	72名
5月24日	南木曽中学校 1学年	29名
	2学年	1名
	多治見小泉中学校	162名
5月25日	浜松湖南高校	2名
5月31日	枚方市嗟蛇中学校	4名
6月6日	JTC 学校名不明	15名
6月15日	アメリカの高校生	12名
7月3日	緑誠蘭高校 本陣使用	80名
7月10日		
7月17日		
8月1日	静岡県大成高校	3名
8月21日	町内教職員研修会	14名
8月29日	名古屋外国語大学	4名
9月4日	早稲田大学ゼミ	15名
9月6日	名城大学渋井ゼミ	12名
	國學院大學石山ゼミ	12名
9月13日	上松子育て支援センター	5名
10月23日	東大付属中学校 1学年	117名
11月4日	愛知県立大学交際交流	33名
11月4日	緑生蘭高校	17名
11月22日	名古屋外国語大学留学生	26名
12月4日	名城大学 伊藤先生	1名
1月26日	蘇南高校 2年生地域学習	4名
2月16日	JTC シンガポール高校生	19名
2月17日	JTC シンガポール高校生	20名
3月4日	JTC 香港高校生	20名
3月17日	JTC ドーソン・スクール	18名
3月19日	JTC ハサウェイ・プラウン・スクール	18名

## ③事業協力

- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曽路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・阿智昼神観光局主催ツアースターパッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・(公財)日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・長久手市「南木曽町内施設利用優待」協力
- ・JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

(5) 博物館施設設備関係の維持修繕関係（50千円以上の修繕）

・資料館前棟照明設置	96千円
・脇本陣奥谷木製網戸取付	56千円
・脇本陣奥谷引き戸・すだれ設置	99千円
・脇本陣奥谷看板移設修繕	99千円
・本陣北側塀修理	337千円
・脇本陣奥谷土間修繕	240千円
・資料館自動ドア修繕	841千円

(6) その他

令和6年4月1日から第2木曜日と第4木曜日（祝日を除く）を休館日とした。また、年末年始の休館日について、12月29日から1月1日までであったところを、12月29日から1月3日までにした。

(7) 南木曽町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項目	令和6年度決算額	備 考
使用料及び手数料	20,694,108	(対前年比 17.1%増)
収 入 計	20,694,108	

支 出

単位：円

項目	令和6年度決算額	備 考
博物館一般運営費	報酬	12,828,900 パートタイム会計年度職員報酬
	給料	8,620,800 フルタイム会計年度職員給料
	職員手当	4,457,419 パートタイム会計年度職員手当
	旅費	3,746,874 フルタイム会計年度職員手当
	報償費	270,800 博物館美化活動・しめ縄製作
	需用費	5,749,139 消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	802,522 電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	2,298,802 警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料
	使用料及び賃借料	2,849,860 自動車借上料・脇本陣賃借料 下水道使用料・ケーブルテレビ使用料 等
	備品購入費	155,760 剪定用ヘッジトリマ、テレビ、チェーンソー
	負担金及び交付金	10,000 JTB中部圏誘致協議会
小 計		41,790,876 (対前年比 20.3%増)
博物館一般活動費	報酬	19,200 委員報酬
	報償費	0
	旅費	8,140 博物館協議会旅費用弁償
	需用費	0
	役務費	0
	備品購入費	0
	負担金及び交付金	11,000 博物館協議会、県史料保存協議会
小 計		38,340 (対前年比 19.1%増)
博物館会計年度任用職員人件費	職員手当等	672,768 社会保険料
	共済費	2,250,774 退職手当負担金
小 計		2,923,542 (対前年比 24.3%増)
支出 計		44,752,758 (対前年比 20.5%増)

収入

支出

※主な増額要因は、人件費の増

20,694,108 - 44,752,758 = △ 24,058,650